

「活躍する地域の代協」

都道府県代協レポートリレー

第74回

福井県代協

ワンチームで出前講座や地震保険普及活動を展開

福井県代協は支部分けをせず、ワンチームとしてコンパクトにまとめた形で活動しています。地方都市ならではのデメリットを逆にメリットと考えられる仲間意識が非常に高い組織です。コンパクトなので意思決定も早く活発に活動できています。

また各委員会がそれぞれの役割をしっかりと理解し活動しています。近年では福井県自転車条例制定について大きく携わらせていただきました。まず、条例の制定が早急に必要であることを県に訴え、素案作成時には他県の事例や事故例等を交えて条例と保険の必要性を説明していただきました。また会議にオブザーバーとして参加させていただきながら条例の保険部分についてアドバイスも行いました。その結果、令和4年7月1日に保険加入を含めた自転車条例が施行され、県民の安全意識向上に寄与することができました。

これをきっかけに地震保険加入普及についても県と代協が一体となった取り組みを継続して行っています。地震保険の必要性を県にご理解いただき、令和6年から県の防災訓練でブース展示を行っています。そこで地震保険の必要性を県民にアピールしています。さらに県が地震保険普及について予算組みをしてくれ、後押しをいただきました。地震保険普及について県がチラシ等を作成し、それらを我々各代理店が利用し普及に努める、まさに官民が一体となった取り組みができています。

さらに、福井県代協は交通安全活動の推進として出前講座にも力を入れています。平成23年から高校生向けの「一車社会に出る高校生の君たちへ」という講座でスタートしました。CSR委員会と若手会員を中心にロープレなどを行い講師育成し、現在に至るまで約14000名を超える生徒さんに受講いただきました。最初の頃は出前講座を受け入れてくれる学校を探すのにも苦労し、毎年試行錯誤しながら進めてきました。しかし現在では環境の変化に伴い、小学生や中学生向けの講座依頼も増え、内容も自転車向け講座などさらに充実してきています。

また、自転車条例制定後に周知徹底を図る意味も含めて、3か年計画で県下すべての高校を中心に出前講座を実施しました。こちらも県とのコラボレーション事業で、福井県代協は損害賠償についてのパートを担当させていただきました。今後県との連携を図りながら事業を進めて参ります。



防災訓練でブース展示



出前講座のようす

これらの事業は、多くのメンバーの協力と力を結集したからこそ成し得た功績だと思います。今後も対外的事業はもちろん、会員が代協に加入しているメリットを感じていただける事業も積極的に推進して参ります。